

梅毒 淋病
皮膚病專門婦人病
平南町 松村病院
電話一〇七

御料理仕出し
うどん そば
天ぷら
鰻蒲焼
ままの屋

貸家案内
白銀町 商店向 二二、〇〇〇
同 同 二〇、〇〇〇
仲間町 勤人向 二二、〇〇〇
同 同 三、五〇〇
應匠町 同 一〇、〇〇〇
同 同 八、〇〇〇
柳町 同 六、五〇〇
櫻町 同 一〇、〇〇〇
加藤營業所
白銀町(電話三三三番)

徳島県 関内藥局
電話四〇〇番

いいた 衛生的
な 多養滋
ンバ き多養滋
食パン 一斤十六錢
レモン 五錢
ミラツ 一ツ
アラム 一ツ
ジャム 一ツ
シヤム 一ツ
松本 一ツ
ウヅマキ 一ツ
平南町四丁目
ヤトモツマ
電話一四四番

高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平南町 電話五二三番

耳鼻咽喉科専門
氣管食道科
新築移轉
平南町(舊診療所向)電話一七〇番
大和田醫院

筑前琵琶教授 有山旭千師直門 吉田 旭 良
古流盛花折入教授 松望齋 吉田 理 秀
每週日曜(平南町大町若松醫院向いっみや方)

三益玉炭のお奨め
三井物産會社が多年研究の結果專賣特許ヲ得タ最モ文
化的ノ木炭代用ノ高級燃料デス
○無煙無臭で火付が早く、火持ち良く、火力が強く日
常のニヤキにはコンナ便な品はありません
○それで値段が大變お安く木炭の三分の一で充分間に
合ひます
○ドンナニ喰はずさらいの人でも一度使へば必ず御氣
ニ召すのが此の玉炭の特長です
値段ハ壹箱金二圓、個數ハ約八百個内外
お申越次第見本を持參してご覧に供しますから申越
下さい
平南町(電話二三七番)
阿部石炭商店

内科 小兒科 (院長毎日診療)
院長 醫學博士 難波 睦
副院長 醫學士 五十嵐 雄二
内科部長 醫學士 伊吹 彪二
外科部長 醫學士 レントゲン科專門
外科部長 醫學士 氏家 憲
產婦人科 女子泌尿科 レントゲン科
產婦人科部長 五十嵐 雄二
顧問 醫學博士 川添 正道
●共濟會員診察無料 ●一般患者初診壹圓
本院醫學士 法學士 岡 澤 忠 治 蕃
本院 主 事 賀 澤 忠 治 蕃
本院 主 事 賀 澤 忠 治 蕃
(電話七二番)

外科 專光
門線
× 入院應需
上田外科醫院
平南町 南町
電話一二九番

永久不變 平南町三丁目
美術引伸 **齋藤寫真館**
寫真專門 (電話呼三五九番)
獨逸最新式高級機械設備

預金賣買を致します
公債 株式 賣買
勸業債券高價買入
鈴木彌米商店
平南町大町

常盤新聞
定部金貳錢 廣五號十二
一ヶ月拾錢 告字拾一行
郵税五厘 料五拾錢
日刊 休(日曜大祭) 休(日曜大祭)
祝日ノ翌 日 日
福島縣石城郡平南町長橋町三五
發行所 常盤毎日新聞社
電話六三〇番

御大典記念に
珍菓子新製品發賣
磐城土產 **尼子殿中** (箱入各種)
菊の友 (箱入各種)
◎マコロンケーキ (斤賣)
御求めの折は市内の約束店より御買上を願ひます
電話にて申込次第見本進呈
平南町小太郎町廿一
榮屋製菓所
電話三六〇番

スター好 ナフトール着尺
新柄 モス着尺
新柄 ホグシ銘仙
其外色々取揃申候
平南町 (電話五七番)
龜田屋
美味評判 **イウ半食堂**
平南町細屋町(縣社通り)
オの部話電四六〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治
本社下同番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

兒童の試験地獄救済に

警中の体格検査統一

本日唐土校長より

全國中學校長會議に提出

試験地獄より多くの兒童を救済する意味から來年三月の入學試験時に小學校最後の二ヶ年間の成績と口問口の答により入學者を選定したが体格検査が全國不統一で、あつた爲各地とも相當の議論が持ち上り専門學者も新制度の欠陥であるとして叫んだ程であつたが警城中學校でも試験地獄より多くの兒童を救済する意味から來年三月の入學試験時に小學校最後の二ヶ年間の成績と口問口の答により入學者を選定したが体格検査が全國不統一で、あつた爲各地とも相當の議論が持ち上り専門學者も新制度の欠陥であるとして叫んだ程であつたが警城中學校でも

平商業學校の昇格運動を開始

明年度大体の準備を整へ 五年度から實施に

平商業學校の昇格問題は縣會を控へてまた一、再燃し關係者は三十日平町役場に伏見町長を訪問し町當局の意向をたずねるところあり町長は中等學校入學難の緩和策として是非實現に向つて盡力する旨約し近く臨時町會を招集昇格につき協議の上縣當局に猛運動を試み一方郡選出代議士を陣頭に文部省にも運動する方針であるが昇格は明年度大体の準備を整へ昭和五年度より四學年程度として實施する意向である

惡周旋取調

前借を横領 勿來町大字窪田小林清次(六)

警炭の電車よ はね飛され

職工重傷す

信夫郡平野村生れ石城郡内郷村大字宮居住警炭炭礦職工伊藤傳四郎(三)は廿九日午後五時頃綴綴から警炭炭礦に通じて居る電車線路を

通行中後方から運轉手根本豊次(三)が運轉疾走して來た電車にはね飛ばされて頭部その他に重傷を負ひ生命危篤

松野辯護士 辯護士

法學士松野尾繁雄氏は今回

山林の専用電話 愈よ架線に着手

完成は本月中旬

平營林署では管内國有林に於ける山林盜伐山林火災を豫防するために専用電話を架設する計畫をたて石城郡上小川、川前間川前、三坂間川前、大野間に延長十里にわたる電話架設工事に着手したが二十九日までに電柱は全部建ることが出來たので三十日から愈よ架設工事に着手したが此電話架設工事は十二月中旬に終了する豫定である

自稱藥劑師 宿屋を逃走

自轉車置きり

石城郡湯本町字裏町旅館常



家庭關

暖い大根のた料理

大根の皮をむき、二三分位

はあが今日からの人ごゝろはまたなく慌しく經濟界の恐怖時代にある石城の天地にして殊にこの感を深ふするものがある

春待ち 月のそいで

石城郡地方は不景氣の反映として失業者が激増し職業紹介所が多忙を極めるやうになつた、平町立職業紹介所に十一月二十九日まで就職職口の紹介を依頼しに達し例月の平均三十餘名に比

テンス古舞

紹介所繁忙

求職者で

夏井川と鮫川

漁族の調査

最近各河川に於ける發電事業その他の工作物の設置のために漁族の湖上に大なる支障を來してゐるので政府は之がため昨年末農林省水産局に湖河魚族保護調査係りを特設して五ヶ年繼續事業として河川に於る淡水魚族を調査する事となり石城郡では夏井川と鮫川の本支流につ

耳の鬼

富山縣中新川郡南加積村奥井なつ(假名)は富山市藤井町沖野作次郎方に子守奉公中、去る二十六日夕刻作次郎の長女すみ子(三)を子守中なつは、すみ子の頸部右腕にミシンの針五本を打込みすみ子が死物狂ひになつて泣き叫ぶので二十七日同市櫻井醫院でX光線にかけた

募集

文藝其他投稿を募集します

ところ前記の事實が判明し直に切開手術に取りかゝり二十九日までに漸く三本を抜きとつたが身體一時に衰弱し、生命危篤である、なつは二十九日富山署で取調を受けてゐるが、この慘忍な犯罪の動機は、去る二十日六日なつが主家の什器を破損したのをひどく叱責されそれを遺恨に思つてこの舉に出でたものである

内郷農事講演 石城郡内郷村農會主催で二日午後一時より同村裁縫女學校の輪切にいたしました、その湯をすて、中へ鯉節の煮出し汁をかぶる位入れ暫く煮ます大根が柔らかくなつたらお砂糖を大匙に二杯ほど入れまた暫く煮て後今度は醬油を少ししたら蒸籠をして充分に蒸じます。よくにむしたら火からお

山田校修學旅行

城郡山田村小學校尋常科六年生及高等科二年生は二十九日出發茨城縣十浦霞ヶ浦飛行場及千葉縣香取郡宮城縣鹿島宮に參拜修學旅行をなし二泊して三十日夕刻歸村した

吉田阿部兩氏

平陽 舍主吉田禮次郎氏は過般來腎臟病のため平町白銀町の自宅で療養中なるが經過はかゝり、さかす又同町阿部政右衛門氏嚴父阿部音次郎翁は過般來胃腸病に罹り東京病院に入院加療中である

飾り窓の背影にも 冬の氣分が濃厚に

行人の足ざりも急しく 節季師走は迫る

松ヶ岡公園の櫻紅葉落盡した林にはムク鳥の群が騒ぎ立て、晴れた日の空を背景としてくつきりと黒い遠見の湯の嶽の見えるも石城の冬に懐しい

影物の一つである

獵銃の音の冴ゆる朝な朝な霜もいよ／＼深くなる一歩平町の大通り邊へ出るとこもかしこも慌しい人の急ぎ足に紛ふ方なき師走の氣分が漂ひ出した巧な照明

装置に

一段絢爛の美を添へてゐる呉服店洋品店などの飾り窓の背景にも漸く濃厚な冬の氣分が現れ民國めいた文字ののれんから洩れて來る支那料理の香をりもなつかしまれる思も設けぬ財界のパニツクにへごもどしてゐるうちに月日は激みなくぐん／＼と流れて石城の天地も今日から師走の月に入つた月の異名こそ優にいみじき